

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	社会福祉法人あづみの森 児童発達支援センター向島あづみ		
○保護者評価実施期間	2025年12月5日 ～ 2026年1月15日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	38 (回答者数)	21
○従業者評価実施期間	2026年1月27日 ～ 2026年1月27日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2 (回答者数)	1
○訪問先施設評価実施期間	2025年12月17日 ～ 2026年1月27日		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	訪問施設：17 (回答数)	3
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月28日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・ご家庭や、訪問先施設の皆様と情報の共有や話し合い等を行うことが出来ていることです	・モニタリングや、施設への訪問時等に限らず、必要に応じて情報共有や連携等を行っています	・今後も丁寧な連携や話し合い等を行うことが出来るよう努めてまいります
2	・多角的な視点でお子様の様子のアセスメントを行っていることです	・聞き取りや、検査結果確認等により、お子様の様子を把握することが出来るように努めています	・今後も多角的な視点でお子様の様子を把握することが出来るように努めています
3	・保育所等訪問支援を実施した際に（後に）、保護者様に対して訪問支援の内容について共有をさせていただいていることです	・保護者様のご都合等を伺いながら、適切な方法で訪問支援の内容を共有させていただけるよう、努めています	・今後も、訪問支援の内容や今後の方針等を整理し、適切に共有することが出来るよう努めてまいります

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・利用者様のニーズに十分に合致していない場合がある点です	・利用者様のニーズの把握等が十分に行き届いていなかった点が課題であると感じています	・より一層丁寧に、利用者様のニーズをお伺いし、的確にお応えすることが出来るように努めてまいります
2	・定期的に通信やホームページで活動概要等の情報発信を行うことが出来ていない点です	・お一人おひとり活動内容（支援内容）が異なる為、利用者様全体に向けた活動概要等の情報発信が十分に行えていないと感じています。	・利用者様お一人おひとりに、必要な情報を確実にお伝え出来るよう、努めてまいります
3	・今後、より一層専門性の高い支援を行うことが出来るよう、取り組んでいく必要があると感じています	・訪問支援員の知識、技術などに不足を感じる場合があります	・自己研鑽を深めることで、より良い支援につなげてまいります。

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名
社会福祉法人あづみの森
児童発達支援センター向島あづみ

公表日 2026年1月30日

利用児童数 38名（2026年1月30日現在）

回収数 21

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	33%	10%	0%	57%	・わかりません。	・ご本人様やご家族、訪問先にとって必要な教具教材の整備に努めています。
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	95%	5%	0%	0%	・いつも配慮していただいています。 ・いつも場所と時間と、都合を聞いて決めてくださいます。ありがとうございます。	・より良い環境を整えることが出来るように努めてまいります。
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	95%	5%	0%	0%	・はい。	・適切な説明が出来るよう、努めてまいります。
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	90%	10%	0%	0%	・一学期に1回のペースですが、可能であればもう少し多く訪問して頂きたい。 ・はい。	・ご希望の頻度での訪問が出来るよう、体制の見直しに努めてまいります。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	76%	10%	5%	10%	・職員の数は足りていないと感じる ・はい。	・体制の見直しに努めてまいります。
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	95%	5%	0%	0%	・はい。理解し関わっていただいています。 ・子どもについてしっかり話を聞いて、相談にのってくださいます。必要なことなどを都度教えていただいたり、学校と連携をとってくださってます。	・お子様、一人ひとりに合わせた支援を行なうことが出来るよう、努めてまいります。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	95%	5%	0%	0%	・はい。	・お子様の状態を適切に把握したり、保護者様のお話しをお伺いしたりしながら、保育所等訪問支援計画を作成出来るように努めてまいります。
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	86%	10%	0%	5%	・はい。	・訪問先の先生方の意向を踏まえて個別支援計画を作成し、また、保護者様に訪問先の先生方の意向をお伝えすることが出来るよう、努めてまいります。
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	90%	10%	0%	0%	・はい。	・具体的な支援内容が設定出来るように努めてまいります。
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	90%	10%	0%	0%	・はい。	・保育所等訪問支援計画に沿った支援を行ない、定めた目標を達成することが出来るよう、努めてまいります。
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	90%	10%	0%	0%	・はい。	・訪問先の先生方のお話しをお伺いしながら、支援を実施してまいります。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	95%	5%	0%	0%	・はい。	・丁寧な説明を行うことが出来るよう、努めてまいります。
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	90%	10%	0%	0%	・はい。	・丁寧な説明が出来るよう、努めてまいります。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	48%	14%	10%	29%	・はい。	・研修等の情報提供に努めてまいります。
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていますか。	86%	10%	0%	5%	・はい。	・保護者様とお子様の状況等について共通理解を持つことが出来るよう、努めてまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	90%	10%	0%	0%	・定期的な面談と困った時など別でも相談にのっていただいています。 ・モニタリングや訪問後のフィードバックがあり、その都度相談もできるのでありがたいです。	・保護者様のお話しをお伺いしながら支援を行なってまいります。

保護者への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	90%	10%	0%	0%	・特性を理解し関わって支援していただいています。 ・いつも丁寧にお話を聞いてくださいます。こどもの良いところなどもよくみてくださいます。ありがとうございます。	・保護者様のお話しをお伺いしながら支援を行なっております。
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	76%	19%	0%	5%	・はい。	・適切な対応が出来るよう、取り組んでまいります。
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	86%	10%	0%	5%	・思います。	・継続して取り組んでまいります。
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	90%	5%	0%	5%	・はい。	・継続して取り組んでまいります。
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	90%	5%	0%	5%	・はい。	・継続して取り組んでまいります。
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	95%	5%	0%	0%	・保育所等訪問の前に現状確認・意向確認していただいて、それをふまえて訪問にいくくださり先生とも共有してくださりフィードバックがあるので様子や課題が共有できありがたいです。 ・いつも支援後に、フィードバックでお話しして下さいます。	・継続して取り組んでまいります。
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	57%	10%	5%	29%		・事業所評価の結果につきましては、ホームページ等で公開させていただきます。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	95%	5%	0%	0%	・はい。	・継続して取り組んでまいります。
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	62%	5%	0%	33%	・はい。	・緊急時に適切な対応が出来るよう、努めてまいります。
満足度	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	81%	10%	0%	10%	・はい。	・継続して取り組んでまいります。
	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	95%	5%	0%	0%	・嫌がることはないです。先生がきたことを話してくれます。	・お子様の負担となることがないように留意しながら支援を行なっております。
	28	事業所の支援に満足していますか。	86%	5%	10%	0%	・もう少し多く訪問支援をお願いしたい ・いつもありがとうございます。 不安なことなどお話をもらって、相談にのっていただいております。 子どものことをよく見てくださって考えてもらって、ありがとうございます。	・支援のご満足いただけるよう、体制の見直しに努めてまいります。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日 2026年 1月 30日				
社会福祉法人あづみの森 児童発達支援センター向島あづみ		利用児童数 38名（2026年1月30日現在） 訪問先施設回収数：3				
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	100%			手立てに対して、肯定的に受け止めて褒めて下さるので、児童への次の手立てが考えられました	今後も訪問先施設の先生方と一緒に支援方法等を考えていきたいと思います
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	100%			様々な視点から見ていただけるので、私自身の指導にもつながっています	今後も知識、技術等を磨くことが出来るように努めてまいります
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	100%			毎度、適切にでないに回答して下さいます	今後も適切な対応が出来るよう、研鑽を積んでまいります
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	100%			解消、軽減しています	今後も訪問先施設の先生方と一緒に支援方法等を考えていきたいと思います
5	事業所からの支援に満足していますか。	100%			十分満足しています	今後も訪問支援を受け入れて下さっている施設の皆様にとって、訪問支援が有意義なものとなるよう、努めてまいります
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<ul style="list-style-type: none"> ・いつも訪問の際は、ていねいな対応、たくさんのお褒めの言葉、私自身の指導のプラスになっています。ありがとうございます。 ・児童への対応について一緒に考えていただけることが、いつも大変心強く、助かっています。専門的な視点から丁寧にご助言いただき、日々の支援に生かすことができています。今後ともご指導・ご支援のほど、よろしくお願いいたします。 ・定期的に訪問して下さるので、実態に合った効果的な話ができています。特に家庭での様子を伝えて下さるので参考にしています。ありがとうございました。 					<ul style="list-style-type: none"> ・いつもご多用の中、ご協力をいただきありがとうございます。訪問先施設の皆様には、日頃より丁寧かつ熱心にお子様と関わっていただき、心より感謝しております。今後も関係機関の皆様と連携し、お子様やご家庭の様子・情報等を共有しながら、より良い支援につなげてまいります。今後とも何卒よろしくお願いいたします。 	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 2026年1月30日				
社会福祉法人あつみの森 児童発達支援センター向島あつみ						
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・ 体制・ 整備・ 運営・	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	○		・状況に応じて、必要な教員・教材を準備しています。	・ご本人様やご家族、訪問先にとって必要な教員教材の整備に努めています。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。		○	・利教希望者のニーズにより一層適切に対応する為には、職員体制の強化が必要と考えます	・体制の見直しに努めてまいります。
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。		○	・訪問支援員が一人である為、広く職員は参画出来ておりません。	・適切な目標設定と振り返りが出来るように努めてまいります
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・評価表により、意向等を把握し、業務改善につなげています。	・保護者様の意向を業務改善につなげてまいります
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・事業所の自己評価を行い、その内容を業務改善につなげています。	・より良い支援を行なうことが出来るように努めてまいります
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○		・第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげています。	・継続して行なってまいります。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		・定期的に研修を受講しています。	・継続して研修等の受講により、スキルや知識の向上に努めてまいります
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	○		・多角的な視点でアセスメントを行い、保育所等訪問支援計画を作成しています。	・継続して多角的な視点でアセスメントを行い、保育所等訪問支援計画を作成してまいります
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		・こどもの最善の利益を考慮した検討を行っています。	・継続して取り組んでまいります。
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	○		・訪問先の意向などを取り入れ、保育所等訪問支援計画を作成するように努めています。	・継続して、訪問先施設と連携し、保育所等訪問支援計画を作成してまいります
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		・計画に沿った支援を行なうことが出来るように努めています。	・継続して、計画に沿った支援を行なうことが出来るよう、努めてまいります
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		・フォーマル、インフォーマルなアセスメントを行っています。	・継続して行なってまいります。
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	○		・具体的な支援内容が設定出来るように努めています。	・継続して、具体的な支援内容が設定できるように、努めてまいります
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		・計画に沿った支援を行えるように努めています。	・継続して取り組んでまいります。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。		○	・訪問支援員が1人である為、チームで連携した支援は行えていません。	・自分の役割を認識して支援を行なってまいります。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。		○	訪問支援員が1人である為、職員間で支援の振り返りは行えていません。	・自分自身で行う振り返りを継続して行なってまいります。
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	○		・訪問先の意見を尊重し、支援を行なうことが出来るように努めています。	・訪問先の環境や、先生方のご意見を尊重した支援を行なうことが出来るよう、心がけてまいります
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	○		・記録をとり、支援の振り返りを行い、今後の支援に活かすことが出来るように努めています	・支援の検証・改善を継続して行なってまいります。

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		・定期的にモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの判断および適切な見直しを行っています。	・継続して行ってまいります。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		・子どもの状況を理解した職員が参画しています。	・継続して行ってまいります。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		・必要に応じて、関係機関との連携を行っています。	・継続して行ってまいります。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		・情報共有を行うことが出来るように努めています。	・継続して行ってまいります。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。		○	・積極的に外部研修に参加したり、専門家や専門機関から助言を受ける機会は十分に持つことが出来ておりません。	・必要に応じて、外部研修等に参加してまいります。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		○	・積極的に参加することが出来ていません。	・参加を検討してまいります。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		・保護者様とコミュニケーションを取り、共通理解を持つことが出来るよう、努めています。	・継続して行ってまいります。
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		○	・ペアレントトレーニング等は実施出来ていません。 ・研修等の情報提供を行っています。	・研修等の情報提供に努めてまいります。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		・丁寧な説明を行うことが出来るよう、努めています。	・継続して行ってまいります。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○		・必要に応じて、資料等を用いて適切な説明を行うことが出来るよう、努めています。	・継続して行ってまいります。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		・主に保護者様に意向を確認する機会を設けています。	・継続して行ってまいります。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○		・支援内容の説明を行い、同意をいただいています。	・継続して行ってまいります。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○		・定期的に保護者様とコミュニケーションを取ることが出来るように努めています。	・より一層、ご相談に適切に対応することが出来るように努めてまいります。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		○	・保護者同士で交流する機会、きょうだい同士で交流する機会は持つことが出来ていません。	・今後、必要に応じて、保護者同士で交流する機会等を持つことが出来るよう改善を検討してまいります
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		・体制を整備し、周知いたしております。	・今後も適切な対応が出来るよう、取り組んでまいります。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		○	・活動概要等の情報を発信することは出来ておりません。	・保護者様とコミュニケーションを取るなかで、必要な情報を確実に伝えることが出来るように努めてまいります
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		・留意しています。	・継続して留意してまいります
訪問先施設への	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		・情報を分かりやすく伝えることが出来るように努めています。	・継続して行ってまいります。
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○		・訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整えています。	・継続して行ってまいります。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○		・行っています。	・継続して行ってまいります。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○		・行っています。	・継続して行ってまいります。

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		・留意しています。	・継続して留意してまいります。
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○		・信頼関係を築き、助言を行うことが出来るように努めています。	・継続して信頼関係を築き、助言を行うことが出来るように、努めてまいります
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		・マニュアルを作成し、訓練を実施しています。	・継続して取り組んでまいります。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		・安全計画を作成し、安全管理された環境で支援を行なうことが出来るように努めています	・継続して取り組んでまいります。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。		○	・該当する事案がありません。	・該当する事案が発生した場合には、適切に対処するように努めてまいります
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		・研修の機会を設け、適切な対応が出来るようにしています。	・継続して、虐待防止に努めてまいります
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。		○	・該当するケースがない為、計画に記載していません。	・該当するケースがある場合には、適切な対応を行います